

主催：国立市

みんなもえてしまう



東京大空襲(1945年3月11日) 関連パネル展

絵本 **また あいた あそぼうね** 展

入場
無料

▼市WEBサイト



JR 中央線「国立駅」南口出てすぐ
2026年3月5日(木)正午～3月11日(水)15時 **旧国立駅舎 広間**

国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係 電話：042-576-2111(代)



東京大空襲(1945年3月10日)をつたえる 絵本のパネル展を開業100周年(1926年 4月1日)を迎える旧国立駅舎で開催!

東京大空襲体験者・二瓶治代さん(現在、国立市在住)の体験をもとに描かれた絵本『またあしたあそぼうね』(文・山下ますみ/絵・ささきみお)のパネル展を開催します。

戦争中ながらもあった温かな日々、そしてたくさんの命を失った深夜の空襲。絵と文字、そして作者のひとり山下ますみさんの朗読音声を通じて、1945年3月を感じてみませんか。

絵本 **またあしたあそぼうね** 展 —東京大空襲 関連パネル展示— **入場無料**
2026年3月5日(木) 正午～3月11日(水) 15時 旧国立駅舎 広間
広間 開館時間: 平日: 7時～22時/土日・祝日: 9時～22時



あらすじ

いつものように友達と遊んで
「また、あしたあそぼうね」と別れた後、東京の下町に大規模な空襲がありました。1945年3月10日未明のことです。8歳のはるよちゃんが空襲の中で見た痛ましい光景とは?

▼市WEBサイト

文: 山下ますみ/絵: ささきみお 出版: 新日本出版社

* 第51回 長崎県読書感想文コンクール 3、4年生 課題図書 選定作品



東京大空襲

1941年に始まった太平洋戦争。東京は、1942年4月から1945年8月までに100回を超える空襲を受けました。中でも1945年3月10日未明には、現在の墨田区・江東区・台東区を中心とする下町地区に、米軍のB29爆撃機約300機による大規模な空襲『東京大空襲』が行われ、約2時間半に渡る焼夷弾の投下により、一晩で10万人ともいわれる尊い命が失われました。



主催: 国立市

©Masumi Yamashita, Mio Sasaki

二瓶治代さんから受け継いだ東京大空襲の体験と平和への思いも聞ける

くにたち原爆・東京大空襲体験伝承者講話

市内在住の東京大空襲の体験者・二瓶治代さんや長崎の原爆体験者・桂茂之さんから受け継いだ体験と平和への思いを受け継いだ「伝承者」(国立市が育成・認定)が、あの日のことを空襲や原爆の実相を交えながら語ります。

日時: 令和8年3月7日(土) 14時～16時

東京大空襲のお話: 14時～14時45分

長崎原爆のお話: 15時～15時45分

会場: 国立市公民館 ロビー

参加: 無料/申込優先(電話、メール、WEBフォーム)

※当日、お席に余裕がある場合はお申込みなしでも参加可。

▼WEBフォーム



3月7日
(土)



国立市 政策経営部 市長室 平和・人権・ダイバーシティ推進係
電話: 042-576-2111 (代) / メール: sec_diversity@city.kunitachi.lg.jp